

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期において、ご家族様や本人の戸惑いなどに配慮し、お気持ちの変動、現状の理解やそのプロセスを経て何度かの面談を必要とする。それに伴うチームでのアプローチも決定していく必要がある	御本人やご家族様との面談を密にとり話し合いを重ね最終段階における意思に添えるよう決定し時間をかけて丁寧に相談と状態の経過説明をおこなう。その戸惑いや変化をチームで共有しケアをおこなえるようにする	「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を前提にホームの看取り面談の流れや意思確認の同意書を作成しなおし話し合いを重ねていく。それに伴いチームケアの強化を図っていく事とする	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。